

2006年

7月31日
月曜日

日刊工業新聞

●購読のお申し込みは
フリーダイヤル
（東京）0120-412346
（大阪）0120-597117
（名古屋）0120-462346
（福岡）0120-817120



「ISOコンサルタントとして企業を訪問して感じることは何ですか。」

「日本の企業にISOマネジメントシステムが根づいてきた。認証取得した業種も製造業、建設業、サービス業など幅広い。」

著者 登場

ところが、ISOを道具としてうまく活用できていないところが多い。企業にもよるが、半年に1回程度行う内部監査では、監査する方も受ける方もつらく感じる人が多いようだ。」

「内部監査がつかいのほなせでしようか。」
「記録をまとめることが目的になってしまっているケースが多い。内部監査は日常とは違う視点で見て、本質に迫っていく機会なのに、何となく目についたことを、まとめるだけになっ

くろぶ
国府やすちか
保周氏

生き生きISO内部監査

工夫を導き出すシステムのけん引役

（日本規格協会刊・03・3583・8002）

成長の大きなチャンス

「ISO関連の書籍はテクニックを紹介した本が多い。本書はテクニックではなく、ISOで企業が元気になれるよう、自分なりに考えてきたこのエッセンスをまとめてみた。内部監査に臨む姿勢や、監査の見どころ、監査の成果を活用する方法などを、できるだけ平易な表現で記した。イラストも入っているの、読みやすいと思う。」

「これまでも何冊か出版していますね。」

「シリーズの前作として『生き生きISO9001』と『生き生きISO14001』の2冊を出版した。また、今後は企業の社会的責任（CSR）について国際規格が制定される動きがあったり、品質や安全に企業財務を組み入れた統合マネジメントシステムの重要性が高まっているので、それらについての著書を出版したい。」

（三重・綾瀬祥子）

ている。すると、わざわざ時間をかけてやらなくても、面倒なものになってくる。」

「うまく内部監査を生かすコツは何ですか。」

「内部監査には実務や経営に役立つヒントがたくさんあり、企業を成長させる上で大きなチャンス。いろいろな工夫するき

プロフィール

80年（昭55）三重大学卒、同年住原インフィルコ（現住原）入社。87年エーベックス・インターナショナル（現エーエルエーベックス）入社。04年日本ISO評価センター常務。現在はISO関連のフリーコンサルタントとして活動中。三重県出身、50歳。